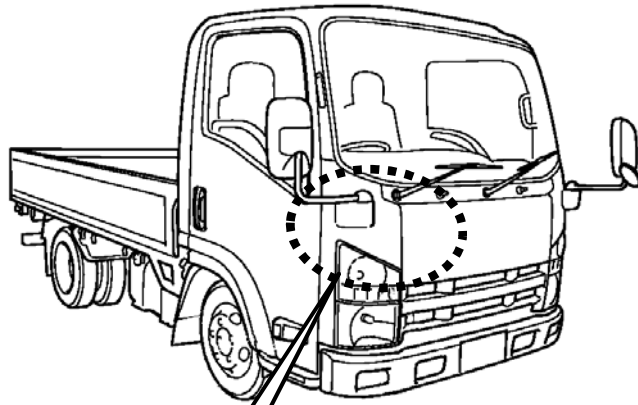
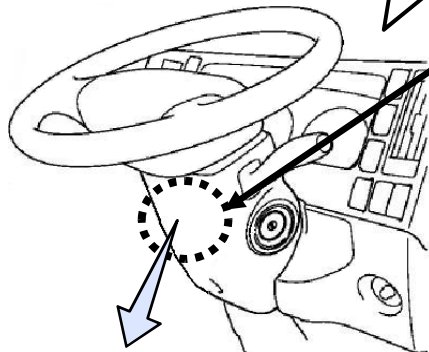


# 改善箇所説明図



## 基準不適合発生箇所

小型・中型トラックのイグニッションスイッチの電気回路が不適切なため、トランスミッション制御ユニット又は後付け電装品等の起動電流により、スイッチの接点が摩耗することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、接点の接触が不安定となり、エンジンの掛かりが悪くなる。また、自動変速機及び機械式自動変速機（スムーサ）を搭載した車両は、エンジンストール、灯火器の不点灯等が発生するおそれがある。



イグニッションスイッチ

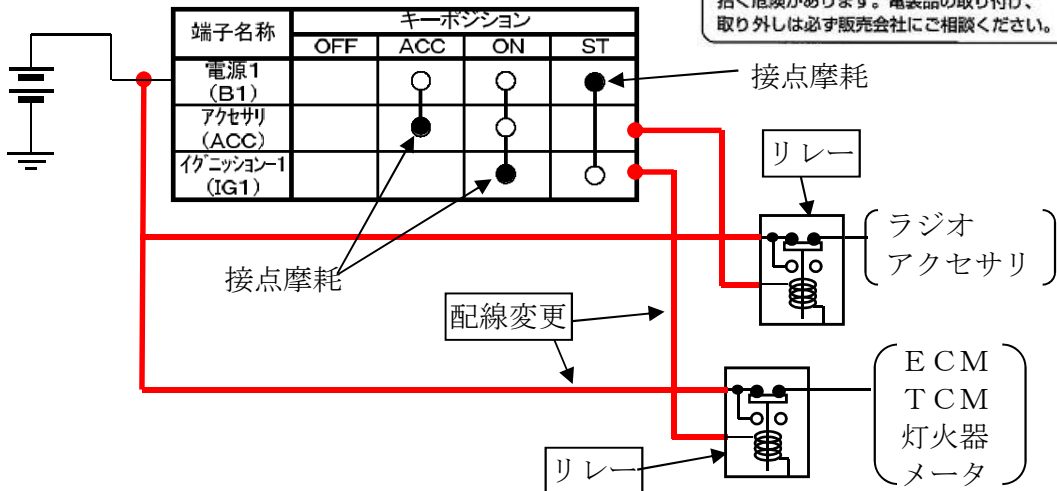


## コーションプレート

### 注意

オーディオ、無線機などの電装品の取り付け、取り外しが適切でないと、他の電装品に悪影響を与え故障の原因になるおそれや、火災を招く危険があります。電装品の取り付け、取り外しは必ず販売会社にご相談ください。

## イグニッションスイッチ回路図



## 改善の内容

- 自動変速機及び機械式自動変速機（スムーサ）を搭載した車両は、
- ①イグニッションスイッチの電気回路にリレーを追加し配線を対策品に交換
  - ②コーションプレートを貼付
  - ③当該スイッチを新品に交換する。

手動変速機を搭載した車両は、AMラジオ、後付け電装品等の装備状況、当該スイッチにかかる電気負荷及びエンジンの始動状態を確認し、上記①～③のうち、必要な措置を行う。

識別：インストルメントパネルの助手席側に識別シール（白色）を貼付する。

注：□ は、措置する部品を示す。